

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 8 年 2 月 26 日

事業所名 多機能型事業所 Seed & Sprout

| チェック項目 | | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|-------------|---|-----------------------|-----------------------|--|--------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | <input type="radio"/> | | 机上、活動、粗大運動スペースと分かれており、好きな活動を十分楽しめ、安全を確保できるだけの広さが確保されている。 | |
| | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | <input type="radio"/> | | ①子ども達1人1人の活動に十分に目が届き、安全確保が出来るだけの人員配置がなされている。 ②小集団療育の中で、子どもが1人で過ごしたり、手持ち無沙汰になることなく関わる事が出来る。 | |
| | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | <input type="radio"/> | | ①子ども達にとって過ごしやすい環境作りがなされている。 ②手すり等はなく、玄関や運動療育スペースの手前に段差もあるが、子ども1人1人に寄り添い、目を配らせるだけの職員配置がなされており、その都度事故防止のための声掛けを行っている。 | |
| | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | <input type="radio"/> | | 毎日療育後に職員による清掃、除菌作業が行われている。 | |
| | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | <input type="radio"/> | | 活動内容(机上・個別・運動・コミュニケーション)に応じたスペースを確保し、活動に応じて使い分けできる環境となっている。 | |
| 業務改善 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | 毎日、子ども達1人1人の療育中の様子や疑問点の解消、支援方法の提案等についての話し合い、情報共有のための時間が設けられている。 | |
| | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | 保護者様からのご意見を参考に、今後の療育支援へと反映してく体制を整えている。 | |
| | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | ホームページにて公開している。 | |
| | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | <input type="radio"/> | 開所3年未満のため、まだ行われていないが、今後行われる予定。 | |

| | | | | |
|----------|--|---|---|--|
| | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | 毎日の打ち合わせの時間などに、は子どもたちの様子の情報共有や、疑問点の解消、支援方針、療育方法等について話し合う機会(研修)が行われている。 | |
| 適切な支援の提供 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | ○ | ①相談や入室等のある保護者とは密に連絡を取り合い、その結果を支援内容に組み込んだり、支援記録も反映し詳細に作成したりして保護者に伝えている。 ②必要に応じて、面談や電話にて課題を聞き、対応している。 | |
| | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | ①様々な物事に興味を持ち、取り組めるよう知育玩具や遊びのバリエーションを増やしている。 ②職員から丁寧に子どもたちにの特性に応じた関わりを工夫し、季節ごとのイベント等も支援内容に取り入れている。 | |
| | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。また、児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | ①その時に子供がやりたい事を、職員さんが子ども達に寄り添いながら、タイミングを見て遊びの提案提供を行っている。 ②職員が子ども達と一緒に活動を楽しみ、気持ちの共有をしている。 ③個々に応じた知育玩具やゲームなどの提案を行っている。 | |
| | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | ①職員がほぼ1対1に近い個別療育にあたり、個々の特性に合わせた支援を行っている。 ②日々、詳細な支援記録を作成し課題を見つけ情報共有し、改善に向けての話し合いを行っている。 | |
| | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。また、活動プログラムの立案をチームで行い、活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | ①1人1人の子ども達が自分のペースで個別、集団での活動が出来るよう職員が寄り添い、働きかけながら支援を行っている。 ②絵本の読み聞かせやビンゴなどの集団での活動を取り入れ、個別活動とのメリハリをつけている。 | |
| | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | ①保護者や先生からの要望、必要性があれば学校、幼稚園、保育園との話し合いも行い、事業所見学も積極的に受け入れている。 ②送迎時等に、家、学校等での困りごと、事業所での様子等を情報共有している。 | |
| | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。また、支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | ①保護者や先生からの要望、必要性があれば学校、幼稚園、保育園との話し合いも行い、事業所見学も積極的に受け入れている。 ②送迎時等に、家、学校等での困りごと、事業所での様子等を情報共有している。 ③学校や園などに、必要に応じて連携を密に行っている。 | |

| | | | | | |
|------------------------|--|---|--|---|--|
| | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。また、定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | ①保護者や先生からの要望、必要性があれば学校、幼稚園、保育園との話し合いも行い、事業所見学も積極的に受け入れている。 ②送迎時等に、家、学校等での困りごと、事業所での様子等を情報共有している。 | |
| 関係機 関や者 との連 携 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | ①施設長(管理者)、児発管が主に会議に参加している。 ②直接支援者従事者も会議の場に参加する機会を作っていく予定である。 | |
| | 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | ①学校から行事予定の情報共有を受け、保護者との連絡体制も確立されている。 ②保護者に下校時間を確認しており、遠足や運動会等の変則的なイベントがある際には下校時刻を先生に確認をしている。 | |
| | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | 現在該当する子どもはいないが、必要となった際に、なるべく連携がとれる体制が整っている。 | |
| | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | ①情報共有を綿密に行っている。 ②要請があった際には、施設を訪問し、情報を共有している。 | |
| | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | ○ | | 現在、該当する子どもはいないが、予定がある子どもに関しては、就労予定先への実習などで、安心して行くことが出来るように、フォロー体制を整えている。 | |
| | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | ○ | | 必要に応じて、連携したり、参加したりできる機会を作っている。 | |
| | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | 今後、行うかどうかも含め検討中。 | |
| | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | 今後、行うかどうかも含め検討中 | |
| | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | サービス担当者会議や、送迎時等で話す機会があり、要望があれば面談の時間を設け親身に対応している。 | |
| | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | ①家での様子や困り事を聞き、話し合いの機会を作り、子どもとの接し方等の助言を行っている。 ②要望があれば面談の時間を設け親身に対応している。 | |

| | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|--|
| 保護者 への 説明等 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | ○ | 1人1人の子どもの特性に合わせた声掛けや、視覚支援を行いコミュニケーション能力の向上に努めている。 | |
| | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | 家や学校での困りごとがあった際に、電話やライン、連絡帳や送迎時など相談できる方法や手段を用いて、迅速に対応できる機会を作っている。 | |
| | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | ①契約時に行っている。 ②定期的に面談を行っている。 | |
| | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | 苦情や要望があれば親身に対応し、職員間で周知し改善に努めている。 | |
| | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | ①子ども達の支援中の様子はホームページやInstagramなどのSNSにて発信している。 ②また調理実習や買い物実習等の予定があればその都度保護者に連絡し、許可を得ている。 | |
| | 個人情報に細心の注意を払っているか | ○ | ①事前に子どもの写真の使用についてはアンケートを取っている。 ②各ご家庭のアンケート結果に応じて、フィルター処理を行っている。 | ・アンケートにて、「いいえ」とついた原因として、各家庭に応じて対応していることを周知できていなかったことが原因であるため、年度ごとに確認・更新していく対応を行っている。 |
| 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | ①事前に子どもの写真の使用についてはアンケートを取っている。 ②各ご家庭のアンケート結果に応じて、フィルター処理を行っている。 | ・アンケートにて、「いいえ」とついた原因として、各家庭に応じて対応していることを周知できていなかったことが原因であるため、年度ごとに確認・更新していく対応を行っている。 | |

| | | | | | |
|------------|---|---|--|---|---|
| | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | | <p>①事前に子どもの写真の使用についてはアンケートを取っている。</p> <p>②各ご家庭のアンケート結果に応じて、フィルター処理を行っている。</p> | ・アンケートにて、「いいえ」とついで原因にとして、各家庭に応じて対応していることを周知できていなかったことが原因であるため、年度ごとに確認・更新していく対応を行っている。 |
| 非常時の対応・満足度 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | 契約時に実施済み。 | |
| | 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | <p>①避難訓練を定期的実施している。</p> <p>②個別療育時と集団療育時と分けて実施しています。</p> | ・アンケートにて、「わからない」との返答が多かったため、実施した際には、インスタなどで、実施していることを発信し |
| | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。また、食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | 定期的に研修として学ぶ機会を作り、職員の意識向上に努めていく。 | |
| | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | 契約時に説明を行っています。 | |
| | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | <p>①アレルギーについては職員間で周知し、徹底している。</p> <p>②一覧表にて職員が確認できるように対応している。</p> | |
| | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | 実施済み。 | |
| | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 実施済み。 | |
| | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | 実施済み。 | |

